

議会閉会中の委員会活動

総務環境 委員会

先般、総務環境委員会において行政視察を行いました。これらの結果を踏まえ、今後、政策提言に向けて委員間で議論を深めていきます。

■指定管理者制度について

【一般社団法人指定管理者協会（東京都目黒区）】

- ・適正な人件費や昇給・賞与分までを含めて確保することや管理者の運営準備期間の考慮など、サービス向上のための自治体の役割が求められる。
- ・行政側と管理者側で立場のギャップはあってもよいが、成果や結果に対するギャップがあってはならない。



■人口減少対策（移住・定住促進）について【宮城県栗原市】

- ・栗原市は市民のきめ細かい要望をつかんでいる。高山市としてもアンケート調査結果や関係者から直接声を聞くなどして、きめ細かい支援策を行うことが必要。
- ・人口ビジョンの目標は、高山市で見直しを進めている第八次総合計画後期計画にしっかりと位置づけて、市として本腰を入れた取り組みを実施すべき。

■社の都環境プランについて【宮城県仙台市】

- ・仙台市では環境基本計画を議決要件としており、総合計画に匹敵する重要な計画として位置づけられている。こうした環境に配慮する姿勢が市民にも理解が得られていると感じられた。
- ・高山市では市民一人当たりのごみの排出量が増加している。ごみの減量化を進めるためには市民の理解と協力が不可欠であるが、仙台市は減量化が進められ、実績を上げている。



各常任委員会
視察報告書へ

福祉文教 委員会

当委員会では、政策課題の調査研究のため7月29日から31日にかけて行政視察を行いました。これらの視察を生かし、政策課題の調査研究に取り組みます。

■子育て支援について【新潟県長岡市】

- ・雨や雪の日でも遊べる日本初の保育士のいる屋根付き公園、中心市街地の再開発ビル内にちびっこひろば・まちなか絵本館、支所地域の子育て支援体制を強化する地域版子育ての駅の開設など、世代を超えた交流や子育て支援の輪が広がっている。また、全ての施設に保育士が常駐することで、利用者のニーズに対応できる子育て支援を展開している。



■健康寿命延伸計画について【新潟県新潟市】

- ・新潟市の健康寿命延伸計画「アクションプラン」は、国保・後期高齢・協会けんぽの健診データを中心に分析し、中学校区単位で地域健康度の「見える化」を進めている。また、企業が健康管理を経営的視点から考え、戦略的に実践する取り組みを「健康経営」とし、企業の取り組みを支援している。新潟市の全市的な課題、取り組むべきポイントを「検診受診率の向上」「食塩摂取量の抑制」「運動習慣の定着」「健康経営の推進」とし、市民に目標値を示し取り組んでいる。



■博物館クラスター形成支援事業について【新潟県新潟市】

- ・歴史博物館みなとぴあでは博物館を中核とした文化クラスター（文化集積地）に向け、博物館がもつ専門的な機能を生かし、地域の文化財の魅力発信、文化財を活用した活動の充実、博物館の情報発信機能の強化に取り組んでおり、支援事業では「まちあるきワークショップ」「いまむかしカルタの作成」「江戸時代のまちの賑わいの再現」など、文化財を生かした地域づくりに貢献している。